

取扱説明書

電子黒板 (エリート パナボード)



スタンドは別売品です。

工事説明付き 保証書別添付

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(6~11ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 操作説明については ■を、工事説明については 2をご参照ください。

はじめに

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本機の特長

本機とコンピューターを接続し、本機のスクリーンにプロジェクターでコンピューターの画面を投影する と、下記のような操作を行うことができます。

指タッチおよび電子ペン機能

- 指を使ってマウスのようにデスクトップ画面を操作できます。
- 電子ペンで線の色などを指定してデスクトップ画面に線を書いたり、消したりできます。
- •3人まで同時に、指を使ってデスクトップ画面に線を書いたり、消したりできます。
- 描画したデスクトップ画面をイメージファイルに保存できます。
- ・電子ペンのアップボタン / ダウンボタンを使用して、離れた場所からデスクトップ画面を操作できます。
- Windows®7のマルチタッチ機能に対応しています。

エリート パナボード ブック

加筆、図形描画、イラスト貼付、コンピューター操作などスクリーン上での作業を支援するソフトウェ アです。エリート パナボード ブック上で作成した内容はコンピューターに保存し、あとから再利用する こともできます。

USB スピーカー内蔵

本機はUSBスピーカーを内蔵しています。コンピューターに接続するとUSBスピーカーから音がでるようになります。

USB ハブ標準装備

本機はUSBハブを2ポート標準装備しています。スキャナーやプリンター、外付けUSBメモリーなどを 本機に直接接続することによって、従来コンピューターの周辺に配置しなければならなかったものが、 本機周辺に配置できるようになります。本機を操作しながら、USB 周辺機器からの入力をスムーズに行 うことが可能になります。

ワイヤレスキット(オプション)

本機はワイヤレスキットを装着することによって、本機とコンピューターを無線で接続できます。

主な使用例

教育シーンでは

- スクリーン上に投影した、いろいろな教育用ソフトウェアを、直接指で操作したり、指や電子ペンで 画面に文字を書き込んだりすることができるので、効果的な授業を実現できます。
- イラストや画像などのいろいろなツールを使用しながら説明することができるため、動きのある画面 で生徒をあきさせることのない授業が実現できます。
- スクリーンシェード機能を使用して、画面上の答えの部分を隠し、設問だけを見せたり、画面全体を 徐々に見せたりすることができるので、生徒たちの興味をひきつけることができます。
- 授業で説明する資料を先生自身が事前に準備することができます。

ビジネスシーンでは

- イラストの貼付や、指や電子ペンでの加筆を使用して、商品の特長を視覚的に伝えることで、訴求力のある商品説明ができます。
- テレビ会議システムと連動させ、本社での投影画面上に指や電子ペンで書き込んだ内容を、リアルタイムに他の会場で表示させることが可能です。

本書の構成について

正しく安全にお使いいただくため、この説明書は次の構成になっています。

取扱説明	安全上のご注意や、操作のしかた、アフターサービスなどについて説明して
∎-6 ページ〜	います。
工事説明 (サービス技術者専用) 望 -1 ページ〜	組み立て時の安全上のご注意や、本機・スタンドの組み立て、壁掛け工事に ついて説明しています。

本書の表記について

本書では、操作上お守りいただきたいことなど、大切な情報を次のマークで表しています。

<u>お願い</u>	操作上、お守りいただきたい重要事項や、禁止事項が書かれています。 必ずお読みください。	
<u>お知らせ</u>	操作の参考となることや補足説明を記載しています。	

表記について

Windows®の正式名称は、Microsoft® Windows® operating system です。 Windows® XPの正式名称は、Microsoft® Windows® XP operating system です。 Windows Vista®の正式名称は、Microsoft® Windows Vista® operating system です。 Windows® 7の正式名称は、Microsoft® Windows® 7 operating system です。 DirectX®の正式名称は、Microsoft® DirectX® application programming interface です。

商標および登録商標について

- Microsoft、Windows、Windows Vista、DirectX、Windows Media および Internet Explorer は、
 米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- IBM は、米国 International Business Machines Corporation の登録商標または商標です。
- Intel および Pentium は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。
- Adobe、Adobe Reader および Flash は、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社)の 米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Bluetooth は Bluetooth SIG, Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、この説明書に記載されている会社名 · 商品名は、各会社の商標または登録商標です。

ソフトウェアのヘルプについて

本機に付属のエリート パナボード ソフトウェアとエリート パナボード ブックの操作のしかたは、ソフト ウェアに付属のヘルプに記載しています。

ヘルプの詳しい閲覧方法については、「ソフトウェアのヘルプを見る」(24ページ)をご参照ください。

ご使用の前に

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。VCCI-A

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

記憶内容保存のお願い

コンピューターの記憶装置は、使用誤りや静電気・電気的ノイズ・振動・ほこりなどの影響を受けた とき、また故障・修理や使用中に電源が切れたとき記憶内容が変化・消失する場合があります。 ご使用に際しては、コンピューターの取扱説明書に記載された注意書きをよくお読みください。 なお、次のことを必ずお守りください。

重要な内容は必ずデータをバックアップし保存するか、原紙を保存してください。

コンピューターのシステム環境

コンピューター	DVD-ROM ドライブが使用可能な IBM® PC/AT 互換機	
CPU	Intel® Pentium® 4 以上のプロセッサー	
インターフェース	USB 2.0	

お知らせ

- 詳細システム動作環境については付属の DVD-ROM のインストールメニューにある「はじめにお読み ください」(19ページ)をご参照ください。
- システム環境を満たしていても、他のソフトウェアやウイルスチェックなどが動作している場合は、
 本機の反応が悪くなったり、電子ペンが誤動作することがあります。

事故・損傷における免責事項

本製品は、トレーニングを受けたサービス技術者による設置工事が必要です。 正しく設置されなかった場合などの事故および製品の損傷に対しては、当社は、その責任を負いかねますの で、あらかじめご了承ください。

もくじ

安全上のご注意	6
ご使用上のお願い	11
使う	12
付属品の確認	
各部のなまえとはたらき	
接続する	
ソフトウェアのインストール	
プロジェクターを設定する	
システムを位置あわせ (キャリブレーション)して、使う	
ソフトウェアのヘルプを見る	24
ソフトウェアを削除するには	24
最新版のソフトウェアをダウンロードする	24
必要なとき	
日常のお手入れ	
本機のお手入れ	25
電子ペンの乾電池交換	
電子ペンのペン先交換	
故障かなと思ったとき(簡単なトラブル点検)	
仕様	
別売品	
保証とアフターサービス	

安全上のご注意(必ずお守りください)

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

(次は図記号の例です。)









■ 異物(金属片・水・液体)が機器の 内部に入った場合は、電源スイッチ を切り、電源プラグを抜く



そのまま使用すると、火災・感 電の原因になります。

雷源プラグ

● 使用を中止し、お買い上げの販売店にご相 談ください。

■ 雷が鳴ったら機器や電源プラグに 触れない



感電の原因になります。

■ ペン先や電池は乳幼児の手の届く ところに置かない



誤って飲み込むおそれがあります。

● 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐ に医師にご相談ください。

■ 使用中は投写レンズをのぞかない



投写レンズからは強い光が出ます。 直接中をのぞくと、目を痛める原因 になります。

● 特に小さなお子様にはご注意ください。 また、プロジェクターから離れる場合は プロジェクターの電源スイッチを切り、 電源プラグを抜いてください。



ます。





ご使用上のお願い

本機は、電子ペンとの通信に 2.4 GHz 帯の無線を使用しています。

電波を使う機器から離す

電波の干渉による、悪影響を予防するため、次の機器からは本体・電子ペンとも約3m以上離してください。 ・電子レンジ

- ・無線 LAN 機器(ルーター・AV 機器・防犯機器など)
- コードレス電話
- ワイヤレス AV 機器(テレビ・ステレオなど)
 その他、下記の機器も影響が出る場合があります。
 - ゲーム機のワイヤレスコントローラー
 - 万引き防止システム(書店や CD ショップなど)
 - アマチュア無線局
 - 工場や倉庫などの物流管理システム
 - 鉄道車両や緊急車両の識別システム
 - マイクロ波治療器
 - その他、Bluetooth[®]対応機器やVICS(道路交通情報システム)など

電波について

電波に関するご注意

- 本製品は、2.4~2.4835 GHz の全帯域を使用する無線設備です。
 移動体識別装置の帯域が回避可能で、変調方式は「GFSK 方式」、与干渉距離は
 10 m です。本製品には、それを示す右記のマークが貼付されています。
- 本製品の使用周波数に関わるご注意
 本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。
 - 1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュ ア無線局が運用されていないことを確認してください。
 - 2. 万一、本製品からの移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、エ リート パナボード本体の電源プラグおよび電子ペンの乾電池を抜いて、裏表紙のお問い合わせ先にご連 絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
 - 3. その他、本製品が移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の 事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、裏表紙のお問い合わせ先へご連絡ください。

2.4 XX 1

付属品の確認

以下の付属品がすべてそろっているか、ご確認ください。 万一不足の品がありましたら、お買い上げの販売店にご連絡ください。

付属品一覧



- スタンドはオプションです。
- •ペン先の予備は取扱説明書(本書)とともに大切に保管してください。
- •ペン先については、別売品を用意しています。(29ページ)

DVD-ROM の取り扱いについて

- **DVD-ROM の表裏に文字を書いたり、紙をはらないでください** データが正常に読み取れなくなります。
- 信号面に触れないでください。また、持つときは、指紋や傷がつかないように持ってください ラベルのない虹色の面は、データが書き込まれている信号面です。信号面が汚れると、データが正常に読み取れなくなります。
- 長い間直射日光の当たるところや暖房機などの近くに放置しないでください DVD-ROM が変形し、データが正常に読み取れなくなります。
- 投げたり、曲げたりしないでください DVD-ROM に傷がついたり、変形したりすると、データが正常に読み取れなくなります。

各部のなまえとはたらき

スクリーン



お願い

- USB ハブに接続される周辺機器について、すべての動作、機能を保証するものではありません。
- USB ハブに接続される周辺機器について、スキャナー、CD/CD-R ドライブなどの大きな電力を必要 とする周辺機器によっては、動作しない場合があります。周辺機器については、各メーカーにお問い 合わせください。
- USB ハブに接続した周辺機器が動作しているときに本機を使用すると、本機の反応が遅くなったり、 電子ペンが誤動作することがあります。その場合には、周辺機器を直接コンピューターに接続してく ださい。

<u>お知らせ</u>

- 本機は人体のタッチによる静電容量の変化を検出しています。そのため、爪や手袋をした指、手袋をして持った電子ペンなどには反応しにくくなります。
- 10 cm 以内の範囲に複数タッチをすると、1 点として認識される場合があり、自由線がつながったり、 交差して描画されることがあります。

雷子ペン



ストラップホール

ストラップを取り付けることができます。 (ストラップは付属されていません。必要以上の力が加わ るとひもがはずれるストラップをご使用ください。)

回転スイッチ

電子ペンの機能を選択します。

状態 LED (緑)

電子ペンの電源がオンのときに点灯します。 電子ペンの電池が消耗してくると点滅します。新しい 乾電池を準備して早めに乾電池を交換してください。

アップボタン

離れた場所からコンピューターのページアップキーと 同じ操作を実行させることができます。

ダウンボタン

離れた場所からコンピューターのページダウンキーと 同じ操作を実行させることができます。

メニューボタン

このボタンを押しながら本体にタッチすると、 描画メニューを表示させることができます。(23ページ)

お知らせ

• アップボタン、ダウンボタンの操作可能範囲はエリートパナボードから約10m以内です。(間に障害 物がない場合)

電子ペン機能

■■●	選択した色のマーカーで描画します。
黒 / 赤 / 青 / 緑	マーカーの太さなどは描画メニューで設定することができます。
● □	描画したマーカーの線を消します。
イレーサー	イレーサーの大きさなどは描画メニューで設定することができます。
□	選択した色のハイライトマーカー(蛍光マーカー)で描画します。
黄色 / 黄緑 / 桃色	ハイライトマーカーの太さなどは描画メニューで設定することができます。
•- () マウス	指の操作と同じように動作します。
• (1) 節電	電子ペンを節電モードにします。 この電子ペンは振動を検知して自動的に電源をオン / オフしています。未使用時 にペンを持ち歩く場合は、電池の消耗を防ぐために節電モードにしてください。

お願<u>い</u>

- 電子ペンと指を同時に使用すると、2つを分けて認識することができません。1秒以上間をあけて指と 電子ペンを切り替えてください。間をあけずに切り替えたり、同時にタッチした場合は、先に認識し た指または電子ペンとして動作します。
- 電子ペンを使用するときは、状態 LED が点灯していることを確認してください。
- ・ 誤動作の原因になりますので電子ペンを使用していないときにペン先を動かさないでください。

電子ペンに電池を入れる(交換する) 1. 電池カバーロックをはずし(①)、 電池カバーを開ける(②)。 2. 電池を入れる(交換する)、 このあとカバーをつけてロックする。 ・ つける時は手順を逆にしてください。 ・ 必ず単4形アルカリ乾電池を使用し、④ 〇を 間違えないで入れてください。 ・ 使えなくなった乾電池は、速やかに取り出し、 テーブなどで端子部を絶縁し、地域で定められた 方法に従って処理してください。

電子ペンを登録する

本機は約10m以内の電子ペンを自動的に認識しますが、近くに別の電子黒板がある場合には、誤って別の 電子黒板の電子ペンを認識することがあります。また、別の電子黒板が本機の電子ペンを認識することがあ ります。以下のような場合には、本機に電子ペンを登録して使用してください。

- 電子ペンのボタンが動作しない。
- •本機を操作していないのに、ひとりでに動作する。
- 本機の動作が不安定になる。

登録した電子ペンは他の電子黒板では使用できなくなります。

登録した電子ペンを他の電子黒板で使用するためには、登録を解除してください。

電子ペンの登録および登録の解除方法は、ソフトウェア ヘルプの「電子ペンを登録する」および「電子ペン の登録を解除する」をご参照ください。

ソフトウェアのヘルプの閲覧方法については、「ソフトウェアのヘルプを見る」(24 ページ)をご参照ください。

使う

接続する

1 電源コード(付属品)を本機に接続し、電源コンセントに差し込む



- ・電源プラグは、抜き差しが容易にできる近くのコンセントに接続してください。
- オプションスタンドをご使用の場合、電源コードを電源インレットに差し込んだあと、図のように 線処理してください。

電源コードを下に処理する場合

電源コードをボードに沿って横に処理する場合





- ・アース接続について
 - アース接続は必ず電源プラグを差し込む前に行ってください。はずす場合は、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。
 - アース接続ができない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。アース工事は、本機の価格
 には含まれておりません。
- ・付属の電源コードはエリート パナボード専用です。他の機器には使用しないでください。

2 本機とコンピューターを USB ケーブル (付属品) で接続する

- 本機側: B コネクター(小さい口)に差し込んでください。
 コンピューター側: A コネクター(大きい口)に差し込んでください。
- 途中に USB ハブなどを使用しないでください。誤動作することがあります。

<u>お願い</u>

コンピューターにエリート パナボード ドライバー/ソフトウェア/ブックをインストールしていない場合は、本機に USB ケーブルを接続しないでください。
 「ソフトウェアのインストール」(19ページ)の手順に従ってソフトウェアのインストールを実施したあと、USB ケーブルを接続してください。



- 3 コンピューターとプロジェクターを接続する
 - コンピューターとプロジェクターの接続方法については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。

周辺機器を接続する

- 1 本機と周辺機器を USB ケーブル(市販品)で接続する
 - 本機側: A コネクター(大きい口)に差し込んでください。
 周辺機器側: B コネクター(小さい口)に差し込んでください。



使用場所について

- 直射日光に当たる場所では使用しないでください。
- 10 ℃以下の場所や急激な温度変化のある場所では使用しないでください。
- テレビや電子レンジの近くでは使用しないでください。
 (電波干渉による誤動作の原因になります。)

<u>お知らせ</u>

• 上記のような場所でご使用されると、機器が正しく動作しないおそれがあります。

音量調節

本機の USB スピーカーの音量は、本機のボリュームダイヤル、Windows の音量(ミュート)およびアプリケーションのソフトボリュームにより変更できます。お使いのときは、ボリュームダイヤルとアプリケーションのボリュームを調節してご使用ください。

電源スイッチ

・ 電源を切ったあとで再度入れる場合には、2秒以上待ってから電源を入れてください。

別売スタンドを使用して本機を移動する

- 1 電源スイッチが「オフ」になっていることを確認し、電源コード、USB ケーブルを抜く
- 2 キャスターのロックを解除する
- 3 衝撃や振動を与えないようにして、移動する

お願い

- •移動は必ず2人で行ってください。
- ケーブルを引きずったり、踏んだりしないでください。

4 キャスターをロックする

ソフトウェアの インストール

以下の手順に従ってコンピューターにエリート パナ ボード ドライバー / ソフトウェア / ブックをインス トールしてください。

<u>お願い</u>

- ソフトウェアのインストールが終了するまでは、 USB ケーブルを接続しないでください。
- 1台のコンピューターに、本機を2台以上接続しないでください。
 (コンピューターの動作が不安定になることがあります。)
- 1 コンピューターの電源を入れ、Windowsを起動する
 - 管理者権限 (Administrator) でログオンしてく ださい。
- 2 付属の DVD-ROM を DVD-ROM ドライブにセットする
 - セットアップ画面が表示されます。
 - セットアップ画面が表示されない場合は、
 [マイ コンピュータ] から DVD-ROM を選び、
 [Menu.exe] をダブルクリックしてください。
 - Windows Vista / Windows 7 で自動再生の ダイアログボックスが表示される場合には、 [Menu.exe の実行] をクリックしてください。

3 「エリート パナボード」 画面が表示されたら、 ご使 用になる機種をクリックする

4 「メニュー」画面が表示されたら、[はじめにお読 みください] をクリックする



- コンピューターのシステム環境が表示されますので、問題がないかを確認してください。
- **5** 「メニュー」 画面の [エリート パナボード インス トール] をクリックする
- 6 「使用許諾契約」の内容に同意される場合、 [はい]をクリックする
 - Windows Vista でユーザーアカウント制御の ダイアログが表示された場合、[続行]を選択し てインストールを続けてください。
 - Windows 7 でユーザーアカウント制御のダイ アログが表示された場合、[はい]を選択してイ ンストールを続けてください。
- 7 「機能の選択」画面が表示されたら、必要な機能を 選択、または不要な機能を解除して、[次へ]をク リックする
 - チェックボックスをクリックすると、機能の 選択 / 解除ができます。
 - チェックボックスがグレーの項目は必須項目です。選択は解除できません。
 - すでにインストールされている機能を解除した場合、その機能は削除(アンインストール)されます。

- 8 以下の画面が表示されたら、本機とコンピュー ターがUSBケーブルで接続されていないことを確 認し、[OK] をクリックする
 - USB ケーブルが本機に接続されていたら、
 USB ケーブルをはずしたあと、[OK] をクリックしてください。
 - Microsoft[®] .NET Framework 3.0 (SP 2 以上) または 3.5 (SP 1 以上) がインストール されていない場合は、インストール画面が表示さ れます。 画面の指示に従って、インストールして ください。



9 ウィザード画面が表示されたら、画面の指示に 従ってインストールを続ける

10 インストールが終了したら、[完了]をクリックする

- 再起動を促す画面が表示される場合は、再起動してください。
- プログラムメニューの [Panasonic] に [エリー ト パナボード] グループが登録されます。
- [エリートパナボード] グループには以下のもの がインストールされます。
 (手順7の「機能の選択」画面で解除した項目は 表示されません。)
 - エリート パナボード ソフトウェア
 - エリート パナボード ブック
 - 電子ペン登録ツール
 - 取扱説明書
 - ソフトウェア ヘルプ
 - 最新版ダウンロード

<u>お知らせ</u>

 取扱説明書を見るには、お使いのコンピュー ターにAdobe® Reader®がインストールされ ている必要があります。お使いのコンピュー ターがインターネットに接続されていれば Adobe のウェブサイトから Adobe Reader をダウンロードすることができます。

プロジェクターを設定する

プロジェクターは以下のように設定してください。 画像位置について

プロジェクターを用いて画像を投影する場合は、スクリーン枠の内側に投影してください。

画像はきちんと長方形に

プロジェクターの投影角度は、本機に対して、垂直になるように合わせてください。



 投影される画像が台形になっていると、位置ずれの 原因になります。投影される画像が長方形になるようにプロジェクターを調整してください。調整の方 法はプロジェクターの取扱説明書をご覧ください。



解像度の設定は正しく

プロジェクターとコンピューターの解像度設定を最適にしてお使いください。
 最適な設定になっていない場合、見えにくくなることがあります。特にプロジェクターの解像度がコンピューターの解像度より低い場合は、スクリーン上の画像の細い線が切れて見えることがあります。調整の方法はプロジェクターの取扱説明書をご覧ください。

プロジェクターの光にご注意ください

 プロジェクターを使用する時、プロジェクターの光 が目に入ることがあります。光を直視すると目を痛 める原因になりますので、十分にご注意ください。

システムを位置あわせ (キャリブレーション) して、使う

キャリブレーションとは

キャリブレーションとは、指や電子ペンで書いた線や コメントなどが、スクリーンに投影した画像位置に対 して、正しい位置で表示できるように設定するもので す。ご使用前に必ずこの作業を行ってください。 本機を設置したあと、プロジェクターを投影し、コン ピューターにインストールしたエリートパナボード ソ フトウェアを使用してキャリブレーションを行います。

キャリブレーションする

本機とコンピューターを接続すると、キャリブレーション画面が自動的に表示されます。

- 1 本機の電源を入れる
- 2 本機とコンピューターをUSBケーブルで接続する
 - キャリブレーション画面が表示されます。
 - エリート パナボード ソフトウェアをインストー ルしている場合は、エリート パナボード ソフト ウェアが起動したあと、キャリブレーション画面 が表示されます。
 - 再起動を促す画面が表示される場合は、再起動してください。再起動後、本機とコンピューターをUSBケーブルで接続してください。

3 指定されるポイントの中央を画面の指示に従って、指で約2秒間タッチして、キャリブレーションを実行する



- 指は垂直に立てて、タッチしてください。
- 指定するポイントへのタッチが正しく終了する
 と、自動的に次のポイントに移動します。
- キャリブレーションが正常に終了すると、終了を 知らせるメッセージボックスが表示されます。

キャリブレーション	×
基本キャリブレーション成功 !!	ОК
「 これ以降このキャリブレーション情報を使用する	
位置ズレをより改善したい場合、拡張ボタンを押して	
拡張キャリブレーションを行ってください。	拡張

- 4 プロジェクター投影画面の端が湾曲している場合 は、[拡張]をクリックして拡張キャリブレーショ ンを行う(不要なときは、次の手順へ)
 - 拡張キャリブレーションを行うと、位置のずれを 少なくすることができます。
- 5 [OK] をクリックする
 - 本機とプロジェクターが動かないように固定されている場合(壁掛けの場合など)、「これ以降このキャリブレーション情報を使用する」をチェックして[OK]をクリックすると、次回起動以降のキャリブレーション操作はスキップされます。

エリート パナボード ソフトウェアの 起動

エリート パナボード ソフトウェアをインストールし ている場合には、キャリブレーションが終了すると、 通知領域に 図 アイコンが表示され、エリート パナ ボード ソフトウェアを使用することができるように なります。

デスクトップ画面の左右両端のメニュー起動タブ
 (左端) / 右端) を指でクリックすると、機能選択メニューが表示されます。

•	∢	\times
1	X	8
(/	(/	(/
(/	\sim	(
₽	РŖ	
7	6	Ð
1 0	2	
	2	

機能選択メニュー(例)

 電子ペンのメニューボタンを押しながらスクリーン ボードをタッチすると、描画メニューが表示されます。

1	o₩.	\times
1	()/	
망	РŞ	Ľ

描画メニュー (例)

<u>お知らせ</u>

- エリートパナボードソフトウェアをインストールしていない場合には、通知領域の アイコンは表示されません。また、デスクトップ画面にメニュー起動タブや電子ペンの描画メニューは表示されません。
- エリート パナボード ソフトウェアの詳しい操作 方法は、ヘルプメニューをご参照ください。 ソフトウェアのヘルプの閲覧方法については、 「ソフトウェアのヘルプを見る」(24ページ)を ご参照ください。

キャリブレーション後は

本機とプロジェクターの位置は動かさない

- 次のような変更を行うと、投影位置と指や電子ペンの位置ずれが発生しますので、再度キャリブレーション作業が必要になります。
 - プロジェクターの設置位置を変更した場合
 - 本機の位置を変更した場合
 - プロジェクターのズーム、フォーカス機能などを
 使用して投影範囲・位置などを変更した場合
 - プロジェクターまたはコンピューターの表示解 像度を変更した場合
- スタンドに取り付けた本機を使用する場合、不用意にぶつかったり、強く操作するとスタンドが動き、 投影位置がずれてしまいますので、ご注意ください。
- ・ 位置ずれの原因になりますので、スタンドのキャス ターは必ずロックした状態でご使用ください。

再度キャリブレーションを行う方法(手動でキャ リブレーション画面を表示させる)

- エリート パナボード ソフトウェアをインストールしている場合:
 - 通知領域の I アイコンをクリックし、ポップ アップメニューの [キャリブレーション] をク リックする
- エリート パナボード ソフトウェアをインストールしていない場合:
 - デスクトップ画面上の (エリートパナボード キャリブレーションツール)をダブルクリックする

エリート パナボード ソフトウェアを 終了するには

通知領域の I アイコンをクリックし、ポップアップ メニューの [終了] をクリックしてください。

ソフトウェアのヘルプを 見る

コンピューターにインストールしたソフトウェアのへ ルプを見るには、以下の手順に従ってください。

- 1 コンピュータの電源を入れ、Windows を起動する
- 2 スタートボタンからソフトウェア ヘルプを開く ([スタート] → [すべてのプログラム] → [Panasonic] → [エリート パナボード] → [ソフトウェア ヘルプ])
 - 全体的なソフトウェアのヘルプが表示されます。

<u>お知らせ</u>

- エリートパナボードソフトウェアおよび 電子ペンのヘルプは、通知領域の 図 アイコンをクリックし、ポップアップメニューの[ヘルプ]からご参照ください。
- エリート パナボード ブックのヘルプは、
 エリート パナボード ブックの [ヘルプ]
 メニューの [ヘルプ ...] からご参照ください。
- ヘルプを参照する際は、Windows 版 Internet Explorer® 6.0 以降のご使用を推 奨します。

ソフトウェアを削除 するには

インストールしたエリート パナボード ドライバー/ ソフトウェア / ブックを削除する必要がある場合は、以下の手順に従ってください。

- 1 コンピュータの電源を入れ、Windows を起動する
 - 管理者権限 (Administrator) でログオンしてく ださい。
- 2 [コントロールパネル]の[プログラムの追加と削除]を選択する
 - Windows Vista / Windows 7の場合は、[プロ グラムのアンインストール]を選択します。
- 3 Panasonicエリート パナボードを選択し、削除する
- 4 画面の指示に従って操作する
- 5 操作が終了したら、コンピューターを再起動する

最新版のソフトウェアを ダウンロードする

最新版のソフトウェアは、以下の手順でインターネット のウェブサイトからダウンロードすることができます。

- 1 コンピュータの電源を入れ、Windows を起動する
- 2 Windows の [スタート] ボタンから、[すべての プログラム] → [Panasonic] → [エリート パナ ボード] → [最新版ダウンロード] をクリックする

日常のお手入れ

本機を清掃するときは、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本機のお手入れ



水にぬらしてよくしぼった柔らかい布で、軽くふいて ください。

<u>お願い</u>

- 本機のスクリーンはプロジェクター投影専用です。ホワイトボードマーカーで書き込みをされた場合、通常のイレーサーでは消去できません。ホワイトボードマーカーで書いた内容や落ちにくい汚れには、市販のホワイトボードクリーナー、または水で薄めた家庭用中性洗剤を使用してください。
- シンナーやベンジン、研磨剤入りの洗剤などは使わないでください。
 (変色の原因になります)

電子ペンの乾電池交換

電子ペンの乾電池が消耗してくると、電子ペンの状態 LED が点滅します。乾電池が消耗した状態で使い続け ますと、電子ペンの動作不良の原因になります。新しい 乾電池を準備して早めに乾電池を交換してください。 乾電池交換は、「電子ペンに電池を入れる(交換する)」 (15ページ)の手順に従ってください。

 使えなくなった乾電池は、速やかに取り出し、テー プなどで端子部を絶縁し、地域で定められた方法に 従って処理してください。

電子ペンのペン先交換

電子ペンのペン先が消耗してくると、ペン先のすべり が悪くなってきます。そのまま使い続けますと、スク リーンに汚れをつけたり、動作不良の原因となります ので、速やかに新しいペン先と交換してください。

1 ペン先カバーをはずす



2 古いペン先をはずし、新しいペン先を取り付ける



3 ペン先カバーをつける



故障かなと思ったとき(簡単なトラブル点検)

下表に従って処置してください。直らない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

症状	原因と処置	
電源スイッチを入れても LED が点灯しない	電源プラグが確実に差し込まれているか確認する → それでも点灯しないときは、電源プラグをいったん抜いて、 2秒以上待ってから差し直してください。	_
エラー LED(赤)が 2 回 点滅している	 (赤)が2回 スクリーンボードにさわりながら電源スイッチを入れている ● 電源スイッチを入れて約3秒間は、スクリーンボードにさわらないでください。電源スイッチを切って入れ直してもエラーLED(赤)が点滅している場合は、お買い上げの販売店へご相談ください。 	
エラー LED(赤)が点滅 している	電源スイッチを切って、入れ直す → それでもエラー LED(赤)が点滅している場合は、お買い 上げの販売店へご相談ください。	_
コンピューターが本機を 認識しない	 本機とコンピューターが接続できていない → 本機とコンピューターを USB ケーブルで確実に接続してください。 本機を USB ハブを通して接続している → USB ハブを通して接続しないでください。 	_
コンピューターと本機の 接続が途中で切れる	本機が動作できる状態になっているか、また USB ケーブルが 正しく接続されているか確認してください。	
本機の反応が遅い	他のソフトウェアやウイルスチェックが動作している → 他のソフトウェアやウイルスチェックを停止してください。	
Windows 7 にて、指で タッチした時の反応が極 端に遅い	USB 動作が不安定になっている → USB 接続をやり直すために、USB ケーブルを抜き差しし てください。	_
指または電子ペンの操作 位置がずれる	 ・プロジェクターの投影位置がずれた ・ アロジェクターの投影位置がずれた → 再度キャリブレーションを行ってください。 ・ プロジェクター投影画面の端が湾曲している → 拡張キャリブレーションを行ってください。 	
指で筆記した線やコメン トが投影したコンピュー ター画面上で欠ける	 指先以外の部分がタッチしている → 指先だけでタッチしてください。 指でのタッチが弱い 	_

症状	原因と処置	参照 ページ
電子ペンが機能しない (ボタンが動作しない)	 ・指と同時に使用している → 指で操作しているときは、電子ペンは指と同じように動作します。指での操作終了後、1秒以上あけて電子ペンを使用してください。 	14
	 ・他のソフトウェアやウイルスチェックが動作している → 他のソフトウェアやウイルスチェックを停止してください。 	4
	 電子ペンの電池が消耗している → 電子ペンの乾電池を、新しい乾電池に交換してください。 	15
(電子ペンで筆記した線が 欠ける・色が変わる)	 ● 电テハンが即電モートになっている → 回転スイッチを回して、節電モードを解除してください。 ■ USP ハゴに用辺燃器を接続している 	14
	 → 周辺機器を直接コンピューターに接続してください。 ・近くに別の電子里板を置いている 	13
	→「電子ペン登録ツール」を使って、電子ペンを登録してく ださい。	_
	電子ペンの登録方法は、ソフトウェア ヘルプの「電子ペ ンを登録する」をご参照ください。	
電子ペンの状態 LED が 点滅している	電子ペンの電池が消耗している → 電子ペンの乾電池を、新しい乾電池に交換してください。	15
ホワイトボードマーカー で書き込んだ文字が消え ない	マーカー 字が消え 本機のスクリーンはプロジェクター投影専用のため、通常のイ レーサーでは消去できません。 → 市販のホワイトボードクリーナー、または水で薄めた家庭 用中性洗剤を使用してください。	
本機からの音声出力が小 さい(音がでない)	 本機のボリュームレベルが小さくなっている 本機のボリュームレベルを調節してください。 コンピューターの音量が小さくなっているか、もしくは ミュートになっている コンピューターのWindowsの通知領域に表示されてい る「音量」を調節してください。また、ミュートのボック スにチェックが付いていたら、はずしてください。 アプリケーションのボリュームレベルが小さくなっている ご使用のアプリケーション(例:Windows Media Player など)のボリュームレベルを調節してください。 外部音声入力端子にビデオデッキ、DVD プレーヤーなどから の音声ラインがうまく接続できていない 外部音声入力端子とビデオデッキ、DVD プレーヤーなど からの音声ラインを確実に接続してください。 	
USB ハブに接続した周辺 機器がうまく動作しない	 ・周辺機器と本機が接続できていない → 本機と周辺機器をUSB ケーブルで確実に接続してください。 ・周辺機器を動作させるためのドライバーや専用アプリケーションが、ご使用のコンピューターにインストールされていない 	

仕様

品番	UB-T880 / UB-T880W	
概要	電源	交流 100 V、50/60 Hz
	消費電力	動作時:11 W(オプションおよび周辺機器を含まず) 電源スイッチで電源「オフ」時:0.1 W
	使用環境条件	周囲温度:10℃~35℃、湿度:30%~80%
	保存環境条件	周囲温度:-20 ℃ ~ 40 ℃ 湿度:15 % ~ 80 %
	インターフェース	USB 2.0
	USB ハブポート数	2 ポート
電子ペン	無線通信方式	2.4 GHz 単信方式
	電子ペン電源	LRO3(単4形アルカリ乾電池)× 1
	電子ペン電池寿命	30 時間(25℃にて連続使用の場合) ※パナソニック LRO3 アルカリ乾電池を使用している 場合
音声機能	音声入力	入力レベル:309 mVrms(1 kHz 0 dB 10 kΩ) ステレオ 1 系統 φ 3.5 mm ステレオミニジャック
	音声出力	2 W + 2 W (最大 4 W + 4 W)

品番	UB-T880	
概要	外形寸法:縦 × 横 × 幅	1,320 mm × 1,657 mm × 117 mm
	質量	36 kg
入力部	ボード画面サイズ:縦 × 横	1,175 mm × 1,602 mm
インタラク ティブ機能	投写画面サイズ:縦 × 横	1,175 mm × 1,567 mm (77 型)

品番	UB-T880W				
概要	外形寸法:縦×横×幅 1,320 mm×1,900 mm×117 mm				
	質量	39 kg			
入力部	ボード画面サイズ:縦 × 横	1,175 mm × 1,845 mm			
インタラク ティブ機能	投写画面サイズ:縦 × 横	1,036 mm × 1,842 mm (83型)			

別売品

オプション機器	スタンド	KX-B061N-B
	電子ペン	UE-608026
	スタイラスペン	UE-608027
	差し棒	UE-608028
	昇降ユニット	UE-608030
	スタンドテーブルユニット	UE-608031
	短焦点アームユニット	UE-608032
	ワイヤレスキット	UE-608040
消耗品	ペン先 (ペン先が消耗してすべりが悪くなっ たら交換してください。)	UG-6026

• 別売品の購入は、本機をお買い上げの販売店までご連絡ください。

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理 などのご相談は・・・

まず、お買い上げの販売店へ お申し付けくだださい

保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お 買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読 みのあと、保管してください。

保証期間: お買い上げ日から本体1年間

消耗品は保証期間内でも有料とさせていただきます。

補修用性能部品の保有期間 5年

当社は、この電子黒板の補修用性能部品(製品の機能 を維持するための部品)を、製造打ち切り後5年保有 しています。

修理を依頼されるとき

「故障かなと思ったとき(簡単なトラブル点検)」(26~27ページ)の表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店、またはサービス実施会社へご連絡ください。

- ・保証期間中は
- 保証書の規定に従って出張修理いたします。

• 保証期間終了後は 診断をして修理できる場合は、ご要望により修理さ せていただきます。 修理料金は次の内容で構成されています。
 技術料 診断・修理・調整・点検などの費用
 部品代 部品および補助材料代
 出張料 技術者を派遣する費用

ご連絡いただきたい内容				
製品名	電子黒板			
品番	UB-T880 UB-T880W			
お買い上げ日 年 月 日				
故障の状況	できるだけ具体的に			

アフターサービスについて、おわかり にならないとき

お買い上げの販売店・サービス実施会社または保証書表 面に記載されています電話先へお問い合わせください。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報の お取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグループ関係会社 は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応な どに利用させていただき、ご相談内容は録音させ ていただきます。また、折り返し電話をさせてい ただくときのために発信番号を通知いただいて おります。なお、個人情報を適切に管理し、修理 業務等を委託する場合や正当な理由がある場合 を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人 情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきま した窓口にご連絡ください。

工事説明(サービス技術者専用)

2

- 電子黒板本体・スタンドの組み立ておよび壁掛け工事は、お買い上げの販売店にご依頼く ださい。
- 組み立ておよび工事の前に、この「工事説明(サービス技術者専用)」をよくお読みのうえ、 正しく設置してください。工事説明書どおりに正しく設置されなかった場合などの事故 および製品の損傷に対しては、当社は、一切の責任を負いかねます。
- 「安全上のご注意」(■取扱説明6~11ページならびに2工事説明3~5ページ)は、 必ずお読みいただき、安全に設置してください。
- 電子黒板本体を壁掛け金具およびスタンドに取り付ける際は、2人以上で作業してください。

もくじ

安全上のご注意	3
工事説明	6
- 「「「」」」 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	6
壁掛け工事	7
壁掛けの確認	7
壁掛け金具の取り付け	8
壁の種類と工事方法	9
スタンド KX-BO61N-B (オプション機器)の組み立て	
付属品の確認	
組み立て方	12
本機の組み立て	
本機を包装箱から取り出す準備をする	
本機の組み立て方	14
本機の動作確認	
インタラクティブ機能の動作確認	
再包装	

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です。)



、警告









● けがや、通電作業時の感電を防止するため に必ず手袋を着用してください。

■ 壁掛け後は、本機を手前に引いて、壁 掛けネジが完全に壁掛け金具に引っ掛 かっていることを確認してください



壁掛け金具に完全に引っ掛かっ ていないと、本機が落下してけが の原因になることがあります。

■ 不安定な場所に置かない



倒れたりして、けがの原因にな ることがあります。



本機が万一漏電した場合、モル タル壁内のメタルラスまたは、 ワイヤラスと壁掛け金具の取り 付けネジの接触により、発熱・ 発煙・発火の原因になることが あります。

■ 設置時または移動後は、キャス ターをロックする(オプションの スタンドをご使用の時)



動いたり、倒れたりして、けがの原因になる ことがあります。

付属品の確認

次のものが付属されていますのでご確認ください。

番号	部品名	形状	数量	備考
1	電源コード (3 m)	A CONTRACTOR	1	国内専用 (アース端子付き)
2	USB ケーブル(5 m)		1	コンピューター接続用
3	DVD-ROM	\bigcirc	1	取扱説明書 ドライバー アプリケーションソフト
4	壁掛け金具(左側用)		1	_
5	壁掛け金具(右側用)	R o	1	_
6	乾電池(LRO3 単4形 アルカリ乾電池)		1	電子ペン用
\overline{O}	電子ペン	C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	1	_
8	ペン先(予備)		1	電子ペン用
9	取扱説明書		1	取扱説明書 (工事説明書付き)
10	保証書		1	_

<u>お願い</u>

• 壁側への取り付けネジ(8本)は付属されていません。壁材に適した取り付けネジ(市販品)で M6 の 太さの物を購入してください。(9ページ)

壁掛け工事



■ 壁に掛けるときは、壁の強度が指定の強度以上であることを確認する

壁の強度が下記の重さに耐えないと、本機が落下してけがの原因になります。 1,962 N(200 kgf)以上



■ モルタル壁には取り付けない

本機が万一漏電した場合、モルタル壁内のメタルラスまたは、ワイヤラスと壁掛け金 具の取り付けネジの接触により、発熱・発煙・発火の原因になることがあります。

■ 壁掛け後は、本機を手前に引いて、壁掛けネジが完全に壁掛け金具に引っ 掛かっていることを確認する



壁掛け金具に完全に引っ掛かっていないと、本機が落下してけがの原因になることが あります。

壁掛けの確認

壁に取り付けるときは、事前にビルの経営者や管理技師あるいは設計者に相談し、壁の構造が本機の取り付けに適しているかをご確認ください。安全のため、取り付ける壁の種類および取り付けネジ(市販品)の選定と工事方法を十分にご相談の上で、取り付けを行ってください。(9ページ)

 必要な道具と部品(これらの道具と部品は、製品 には含まれておりません)

ドリル、プラスドライバー、マイナスドライバー、 メジャー、水準器 取り付けネジ(M6)8本

- Ⅱ. 事前に確認すること
 - **1 取り付ける壁が十分な強度のものであるか。** 指定強度:1,962 N(200 kgf)以上

<u>お願い</u>

- ・壁の取り付け強度が不足している場合には、必ず十分な強度を確保できる補強を行ってください。
- **2** 取り付ける場所には十分な広さが確保されているか。

高さ:2,100 mm 以上 幅:2,000 mm 以上

3 電源コンセントの位置は電源インレットから 3 m 以内の場所にあるか。また、電子黒板の 裏側にならないか。 2

壁掛け金具の取り付け

- **1 取り付ける壁が十分な強度のものか確認する** 指定強度: 1,962 N (200 kgf) 以上
- 2 本機を取り付ける壁に、メジャーと水準器を使用して8か所の穴位置をマーキングする

UB-T880



UB-T880W



<u>お知らせ</u>

イラストの点線は本機の外周を表しています。

- 3 壁に壁掛け金具用の穴を8か所あける
 - 使用する取り付けネジにあった穴を開けてください。
- 4 取り付けネジ4本(市販品)で壁掛け金具を取り 付ける
 - ・ 壁掛け金具 1 個に対し、2本のネジを使用します。
 - 残りの取り付けネジ 4 本は本機を壁掛け金具に 取り付けたあとに、使用します(15ページ)。

UB-T880 / UB-T880W



- 取り付けネジ(8本)は付属されていません。
 壁材に適した取り付けネジ(市販品)で M6 の
 太さの物を購入してください。
- ネジは緩みがないように、しっかりと締めてください。
- 壁の穴あけ、および壁掛け金具の取り付けは、「壁の種類と工事方法」(9ページ)に従って行ってください。

5 本機を組み立てる

 「本機の組み立て方」(壁掛けでご使用の場合 → 14ページ)をご参照ください。

壁の種類と工事方法

1 コンクリート・ブロック壁

コンクリート壁には、コンクリート直接壁と、直接壁に接着剤でボードを貼付された壁およびモルタル処理 壁があります。

コンクリートの厚み (25 mm 以上)を確認のうえ、コンクリート用ドリルで穴をあけて、AY プラグボルト (アンカーボルト)を打ち込んで、壁掛け金具を取り付けます。

• コンクリート・ブロック壁への取り付け方法



使用する AY プラグボルトの

全長の深さまでコンクリート

用ドリルで穴をあける。



AY プラグボルトの挿入。 (外径 8 g 以上を使用)



壁掛け金具にビスを通し、 AY プラグボルトへしっかり 締め付けます。

2 石膏ボード・プラスターボード壁

(8か所)

この壁の材質は強度的にかなり弱く、ボードアンカーなどは直接取り付けることができません。 従って、壁内部の下地への取り付け、および下地間に補強板を入れて壁掛け金具を取り付けます。 下地は、木造下地(胴縁)と銅製下地(スタッド)があります。 銅製下地の場合、補強板の取り付けはスクリューで行ってください。

• 石膏ボード・プラスターボード壁施工方法



3 木製壁(ベニア化粧合板)

木造壁は、木造下地(胴縁)にベニア合板などを貼られたものであり、合板が厚い場合はボードアンカーで 直接取り付けることができますが、合板が薄い場合は石膏ボードと同様の工法で取り付けます。いずれの場 合も取り付ける壁の強度を確認して行ってください。

4 アルミパーテーション壁

ワンフロアーを合理的に分割するための簡易間仕切りで、アルミ支柱間にパーテーション壁(薄い鉄板)を 取り付けたものです。鉄板または支柱へ壁掛け金具を直接取り付ける方法(①)と、鉄板が薄い場合などの ように、支柱間に補強板を取り付け、補強板に壁掛け金具を取り付ける方法(②)があります。

パーテーション壁断面構造(上面より)



•施工方法①(パーテーション壁または支柱へ直接取り付ける場合)





ボードアンカー使用

使用 ポップナット使用

• 施工方法②(補強板を使用する場合)

<ポップナット取り付け方法>

- 1. 鉄板または支柱の厚みは 0.6 mm 以上
- 2. 母材への穴あけ
- 3. ポップナットの取り付け(専用工具使用)
- 4. 壁掛け金具の取り付け





■ モルタル壁には取り付けない



本機が万一漏電した場合、モルタル壁内のメタルラスまたは、ワイヤラスと壁掛け金 具の取り付けネジの接触により、発熱・発煙・発火の原因になることがあります。

スタンド KX-BO61N-B(オプション機器) の組み立て

付属品の確認

オプション機器のスタンド KX-BO61N-B には次のものが付属されていますので、ご確認ください。

番号	部品名	形状	数量
1	ベース		2
2	支柱		2
3	クロスバー(上)		2
(4)	クロスバー(下)		1
5	ボルト		10
6	蝶ネジ * ¹	and the second s	2
7	プレート		2
8	レンチ * ²		1
9	ワッシャー	\bigcirc	10

*¹ 蝶ネジ(⑥) は本機をスタンドに固定するときにご使用ください。

*2 付属のレンチはボルト(⑤)を締めつけるときや緩めるときに必要ですので、大切に保管してください。



組み立て方

1 スタンドを組み立てる



<u>お願い</u>

- ネジ(⑤)を締め過ぎないでください。(パイプが変形することがあります)
- ロック機構付キャスターが後ろ側にくるように組み立ててください。

2 本機を組み立てる

• 「本機の組み立て方」(スタンド KX-BO61N-B (オプション機器)をご使用の場合 → 17 ページ)をご参照ください。

本機の組み立て

本機を包装箱から取り出す準備をする

ジョイント 10 個をはずして包装箱を開け、中からアクセサリーボックスと緩衝材を取り出し、本機を覆っているビニールカバーを取りはずします。



<u>お願い</u>

- ・電子黒板を取り出すときは、スクリーン面を持たず、側面の枠を持ってください。
 (スクリーン面を持つと、傷つけることがあります。)
- ・ 輸送用包装箱、緩衝材などの包装資材は、再包装時に必要ですので大切に保管してください。

本機の組み立て方

壁掛けでご使用の場合

- 1 電源コードを取り付ける
 - 本機を壁に取り付ける前に、電源コードを本機の 電源インレットに差し込んでください。



- 2 壁のコンセント位置に合わせて、電源コードを図 のように線処理する
 - 電源コードを下に処理する場合



• 電源コードをボードに沿って横に処理する場合



- 3 ボード下固定金具のプッシュターンリベット (4個)を取りはずす
 - プッシュターンリベットは、プラスドライバーで 反時計方向に回すと固定部が飛び出し、はずすこ とができます。



4 壁掛け金具に本機のネジ頭をひっかけて、本機を 取り付ける



5 下フレームカバー下の左右のネジを取りはずす

 ネジの本数は、UB-T880:2本、 UB-T880W:4本です。 (下記は UB-T880の例です。)



- 6 ペントレイを開いて、ネジカバーおよびネジをはずし、下フレームカバーを取りはずす
 - ペントレイを開いて(①)、左右2か所のネジカ バーをはずしたあと、ネジをはずし、下フレーム カバーを取りはずしてください(②)。

<u>お願い</u>

ネジカバーをはずす際は、ネジカバーが飛ばないように指で押さえながらはずしてください。



7 壁へ固定する

• 取り付けネジ4本を使用して、ボード下固定金具 を壁面にしっかり固定してください。



<u>お願い</u>

取り付けネジ(4本)は付属されていません。
 壁材に適した取り付けネジ(市販品)でM6の太さの物を購入してください。

8 下フレームカバーを取り付ける

 手順6と手順5を逆に行って、表面に段差が生じ ないように下フレームカバーを取り付けてくだ さい。

<u>お願い</u>

- 本機を壁に掛けるときは、ぶつけたり、衝撃 を与えないでください。
- 本機を壁に掛けたあと、本機にゆっくりと重 さをかけて、壁が重量に耐えることを確認し てください。

9 動作確認を行う

・「本機の動作確認」(19ページ)をご参照ください。

- 10 電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントか ら抜く
- 11 スクリーン面をふく
 - 水にぬらしてよくしぼった柔らかい布で、スク リーン面を軽くふいてください。



<u>お願い</u>

- シンナーやベンジン、研磨剤入りの洗剤など は使わないでください。
 (変色の原因になります)
- 乾いた布でスクリーン面をふかないでください。

(静電気が発生する原因になります)

スタンド KX-BO61N-B(オプション 機器)をご使用の場合 3 スタンドに本機のネジ頭をひっかけて、本機を取 り付ける

- 1 電源コードを取り付ける
 - •本機をスタンドに取り付ける前に、電源コードを 本機の電源インレットに差し込んでください。



- 2 壁のコンセント位置に合わせて、電源コードを図 のように線処理する
 - 電源コードを下に処理する場合



• 電源コードをボードに沿って横に処理する場合





4 スタンドに付属の蝶ネジ [M5 × 12 mm (2本)] を使用し、金具に固定する



本機はスタンドに取り付ける高さを4段階で調節することができます。高さを変更する場合は、
 本機背面の左右にあるネジをはずし、スタンドに
 取り付ける高さに合わせて、しっかりと付け直してください。

締め付けトルク(1 N·cm [10 kgf·cm] 以上)

本機の高さ	ネジの位置		
– 100 mm	1番上		
標準	上から2番目		
+100 mm	下から2番目		
+200 mm	1番下		

5 動作確認を行う

- ・「本機の動作確認」(19ページ)をご参照ください。
- 6 電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く

7 スクリーン面をふく

 水にぬらしてよくしぼった柔らかい布で、スク リーン面を軽くふいてください。



<u>お願い</u>

- シンナーやベンジン、研磨剤入りの洗剤など は使わないでください。
 (変色の原因になります)
- 乾いた布でスクリーン面をふかないでくだ さい。
 (静電気が発生する原因になります)

本機の動作確認

本機を組み立てたあと、下記の手順で本機が正しく動作しているかどうかを確認します。

手順		確認項目		
		動作	処置	
1	電源スイッチを入れる	電源 LED(緑)が点灯	(正常動作)	
		電源 LED (緑) が点灯しない、 または、エラー LED (赤) が 点滅する	 電源コードを確認 「本機の組み立て方」の手順 1 をご参照ください。 ・壁掛けでご使用の場合 → 14 ページ ・スタンド KX-B061N-B (オプション機器)をご使 用の場合 → 17 ページ 	

インタラクティブ機能の動作確認

- 「ソフトウェアのインストール」(■-19ページ)に 従って、コンピューターにソフトウェアをインス トールし、付属の USB ケーブルを接続する
- 2 インタラクティブ機能が正常に動作するかを確認 する
 - プロジェクターがまだ準備されてない場合、エリートパナボードとコンピューターのみを使用して動作を確認します。
 - エリートパナボードソフトウェアを起動すると、 コンピューター画面上にキャリブレーション画 面が表示されます。
- コンピューター画面に表示されるポイントに相当する位置を、順にエリートパナボード上で約2秒間タッチしてください。簡易的にキャリブレーションを実行します。(このキャリブレーションは簡易的に行うもので、位置の精度を合わせるものではありません。正規のキャリブレーションを行うには、プロジェクターが必要です。)



 電子ペンでスクリーン面に書いた内容がコン ピューターの画面上に同時に表示されることを 確認してください。(実際のスクリーン面には マーカーのように書いた筆跡は残りません。)

再包装

本機を再包装するには、「本機の組み立て方」の手順を逆に行ってください。

- 壁掛けでご使用の場合 → 14 ページ
- スタンド KX-BO61N-B (オプション機器)をご使用の場合 → 17 ページ

「本機を包装箱から取り出す準備をする」(13ページ) の図のように包装します。

<u>お願い</u>

電子黒板を取り扱うときは、スクリーン面を持た
 ず、側面の枠を持ってください。(スクリーン面を持つと、傷つけることがあります)

2

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報



このシンボルマークは EU 域内でのみ有効です。 製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問合せ ください。

■ 本製品は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。
 This product is designed for use in Japan.
 Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です)

お買い上げ日	年	月	E	品番	UB-T880 UB-T880W
販売店名	電話()		_	

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒153-8687 東京都目黒区下目黒二丁目3番8号 電話 (03) 3491-9191 © Panasonic System Networks Co., Ltd. 2010



PJQFC0099XA F0510E4031